

# 令和6年度 シラバス

愛媛県宇和島高等学校津島分校

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅠ	単位数	5	学年	1年	類型	—
教科書	All Aboard! English Communication I (東京書籍)			副教材	All Aboard! English Communication WORKBOOK (東京書籍)				

学期	月	単元名	指導項目、内容		重視する評価の観点			学習のねらい・学習の目標・評価の観点	
					知	思	主		
1 学期	4	Pre-Lesson 1 My Name is Ito Neko	be動詞	課題テスト	◎	◎	◎	<b>学習のねらい</b> 1学期は、自己紹介の仕方や手紙の書き方、海外に広がる日本文化について学びます。コミュニケーション力を身に付けます。 2学期は、外国語学習の意義やスピーチの表現、自然や人生に対する考え方について学びます。自分の意見を述べる力を身に付けます。 3学期は、歴史的な出来事から文化的な背景を考えたり、情報を適切に読み取る力を身に付けます。また、自分の願いについて書いたり発表したりします。	
			be動詞の否定文・疑問文		◎		○		
		Pre-Lesson 2 I Like Junk Food	一般動詞		◎		○		
	5		一般動詞の否定文・疑問文		◎		○		
		Lesson 1 Breakfast around the World	自己紹介	動詞の過去形		◎	○		
				動詞の過去形	中間考査	◎	◎		◎
		Lesson 2 Australia's Cute Quokkas	好きな動物についてスピーチ	進行形、スピーチをする		◎	○		
	6		文法のまとめ1	be動詞と一般動詞、否定文と疑問文、過去形、進行形		◎	○		
			仕事についてのスピーチ	助動詞		◎	○		
		Lesson 3 A train Driver in Sanriku		自分ができることについて伝える			◎		○
	7			道案内		◎	○		
				ペアで対話する	期末考査	◎	◎		◎
Lesson 4 A Miracle Mirror		メールの文章	不定詞		◎	○			
2 学期	8	Lesson 5 Learning from the Sea	説明文			◎	○	<b>評価の観点</b> ①知識・技能 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を実際のコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身に付けている。 ②思考・判断・表現 外国語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。 ③主体的に学習に取り組む態度 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を使ってコミュニケーションを図ろうとしている。	
				動名詞		◎	○		
				将来の夢について英語で述べる			◎		○
	9		文法のまとめ2	助動詞、不定詞、動名詞、接続詞		◎	○		
		Reading 1 Short Stories in English	会話文				◎		○
					中間考査	◎	◎		◎
	10	Lesson6 A funny Picture	好きな絵についてのスピーチ	受け身		◎			○
				描写する			◎		○
				スピーチを行う			◎		○
	11	Lesson7 A Diary of Hope		比較表現		◎			○
				関心のある人物について述べる			◎		○
				比べて説明する			◎		○
12	Lesson8 A Door to a New Life	説明文	現在完了形		◎		○		
				期末考査	◎	◎	◎		
			英語で提案する			◎	○		
3 学期	1	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution	プレゼンテーション			◎	○		
				名詞を後ろから説明する分詞		◎	○		
				地球環境について述べる			◎	○	
	2			「している」・「された」という説明を加える		◎		○	
		Lesson10 Pigs from across the Sea	論説文	関係代名詞		◎		○	
				海外の文化や社会について述べる			◎	○	
	3			人や物について説明を加える		◎		○	
					学年末考査	◎	◎	◎	
		Reading 2 The Wizard of Oz					◎	○	
			文法のまとめ4	分詞、関係詞、句読点		◎		○	
			1年間のまとめ				◎	○	

※評価の観点 知：知識・技能 思：思考・判断・表現 主：主体的に学習に取り組む態度

◆学習方法のポイント

【英語学習を楽しもう！】

- 英語学習の楽しさは、英語を自分の言葉として使うことができるようになることです。使える言葉を増やしていくことで、英語を使ってコミュニケーションすることを楽しみましょう。
- 英語を学ぶことによって、自分の視野を広げ、日本だけではなく世界のことを、自分の目や耳で直接知ることができるようになります。自分の身近な英語の歌や映画の字幕など、楽しみながら自分の興味・関心を広げていきましょう。

【授業】

- 週に5時間、1日1時間ずつ授業があります。
- 1時間の授業の流れは、次のようになります。
  - ① 前回の授業で習ったことを確認します。
  - ② 新しい内容を学習します。
  - ③ 今回の授業のまとめをし、学習内容を定着させます。
- 授業の中で、音読をしますが、声に出して読むことをしっかりとやりましょう。
- 授業で板書したことや、説明したことは、きちんとノートに取りましょう。
- 疑問点があれば質問して、分からないことを残さないようにしましょう。

【家庭学習】

- 予習をする習慣を身に付けよう！  
分からない単語は、巻末の単語表や辞書で調べて確認しておきましょう。  
自分で意味を考えて、授業に臨めば、理解しやすくなります。
- 復習をする習慣を身に付けよう！  
授業後に、復習する習慣を付けると学んだことを身に付けやすくなります。授業で習った英文を音読してみたり、新出単語のつづりを書いてみたりする習慣を付けましょう。
- Weekly Testで英単語、不規則動詞の変化を覚えよう！  
週に1回のペースでWeekly Testを行います。自主的・計画的に勉強し、英語の語いを増やしましょう。

【定期考査】

- ノートを有効に使う、身に付けたことを確認しましょう。
  - ① 新出単語の意味を覚えているか確認する。
  - ② 重要な表現を覚えているか確認する。
  - ③ 英文の意味が理解できているか確認する。

◆評価の方法、基準

評価の方法	定期考査、授業への出席状況及び学習意欲、課題提出、ノートの整理状況等から①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度の三つの観点で評価します。ただし、定期考査を重視します。	
評価の基準	1学期	中間考査、期末考査(全ての観点から評価しますが、主に①②を重視します。) 出席状況及び学習意欲(主に③の観点から評価します。) ノートの整理状況(主に③の観点から評価します。) Weekly Test、課題提出状況等(主に①の観点から評価します。)
	2学期	中間考査、期末考査(全ての観点から評価しますが、主に①②を重視します。) 出席状況及び学習意欲(主に③の観点から評価します。) ノートの整理状況(主に③の観点から評価します。) Weekly Test、課題提出状況等(主に①の観点から評価します。)
	3学期	学年末考査(全ての観点から評価しますが、主に①②を重視します。) 出席状況及び学習意欲(主に③の観点から評価します。) ノートの整理状況(主に③の観点から評価します。) Weekly Test、課題提出状況等(主に①の観点から評価します。)
	学年	1学期の成績、2学期の成績、3学期の成績の平均